

2011年3月ワークキャンプ下見活動報告書

第1回ワークキャンプ開催地を決定する。

新たなプロジェクト、ソーシャルビジネスの第一歩を踏み出す。

昨年2010年の下見の結果を鑑みて、新たなメンバーと共に、第1回ワークキャンプの開催地を決定すべく、第2回下見を敢行しました。

(インドワークキャンプ団体 **namaste!**の前身)

また、新しいプロジェクトとして、ソーシャルビジネスプロジェクトが動き出しました。

【日程】

ワークキャンププロジェクト

2011/02/28-2011/03/25

ソーシャルビジネスプロジェクト

2011/02/28-03/15

【メンバー】

ワークキャンププロジェクト

- ・梶田 恵理子・早稲田大学3年
- ・吉田 賢太・岐阜大学3年

ソーシャルビジネスプロジェクト

- ・安田 亜希・早稲田大学3年
- ・薬師 美芳・早稲田大学3年



【渡航の目的】

ワークキャンププロジェクト

- ・第1回ワークキャンプ開催地を決定する。
- ・開催に伴い、必要なカウンターパートナーやインド人学生との連携を深める。
- ・開催地のより詳細な情報を集める。

ソーシャルビジネスプロジェクト



- ・インドで既に行われているハンセン病快復者とその家族対象のSER(ソーシャル・エコノミック・リハビリテーション)について情報を集める。

【成果】

ワークキャンププロジェクト

- ・ウェストベンガル州の6のコロニーを訪問した。
- ・第1回ワークキャンプ開催地をウェストベンガル州にあるビシュナプールハンセン病コロニーに決定した。
また、開催地にミニキャンプとして9日間滞在し、コロニーに住む村人との関係の構築に努めた。
- ・開催地のより詳細な情報を集めた。
- ・ワークキャンプのワークプロジェクトの計画を立てた。
- ・ワークキャンプ開催に伴い、協力してもらおうカウンターパートナーを絞り、関係を構築した。

ソーシャルビジネスプロジェクト

- ・SER活動を行う活動家に話を聞き、情報収集をした。
- ・実際にSER活動に参加した。
- ・ソーシャルビジネスの具体的な計画を立てた。